

学校評議員会 議事録

校名	大阪府立水都国際中・高等学校
校長名	井上 省三

開催日時	令和 5年 7月 12日(水)18:00 ~ 19:15
開催場所	大阪府立水都国際高等学校(新校舎)2階会議室
出席者(委員)	坂田有季子、菅野正嗣、鉄谷明、福井崇之
出席者(学校)	井上省三、ジョンボディング、太田晃介、上床敦、小西雄希
傍聴者	なし
意見聴取に係る資料	資料1～資料8
備考	

議題等(次第順)

1. 校長挨拶・学校説明
2. 評議員・事務局紹介
4. 令和4年度学校経営計画評価報告(中学校・高等学校)
5. 令和5年度学校経営計画報告(中学校・高等学校)
6. スクールポリシー案
7. 副校長挨拶・閉会

1. 学校説明(井上)
 - ・今年度より評議員が6名中5名が新しい方という事で学校説明を行った。
 - ・今年度も今までの方式に基づき旧来の学校協議会と同様の形で評議員会を実施している。
2. 評議員・事務局紹介
3. 令和4年度学校経営計画評価
 - 中学校報告(上床)
 - 資料4に基づき報告を行った。令和4年度の取組内容及び自己評価としては概ね達成しており、特筆すべき点としては英語のCEFR目標が大幅に達成された。
 - 高等学校報告(太田)
 - 資料5に基づき報告を行った。特筆すべき点としては「学力向上」の目標として、高校1年生の数学を習熟度別クラス設定にした事で基礎学力の向上が見られた事。本校は総合型選抜での入試を目標としているが、基礎学力も重視しているので引き続き取組を強化する。外国人によるIB英語での授業であり、4技能のバランスが取れず英語のCEFR目標が目標値より下回った。
 - (菅野)英語力向上に向けての具体策は？(太田)文法英語を2コマから3コマに増やし文法や語彙を強化する形で今年度は取組を行っていく。
4. 令和5年度学校経営計画
 - 中学校報告(上床)
 - 資料6に基づき報告を行った。特筆すべき点としては、各教科において大会・コンテストへの参加奨励を行っており、作文コンテスト「水の作文」では5名の入選のうち4名が本校の生徒が受賞した。
 - 高等学校報告(太田)
 - 資料7に基づき報告を行った。特筆すべき点としては、引き続き基礎学力の向上を目指し、特に数学の理解度に応じたクラスを展開していく。IB教育の推進においては、IBのコア科目のTOKに取り組む先生が増えているので育成を強化していく。昨年度の英語のCEFR目標に関しては現実的な数値を掲げ取組を強化していく。
 - (菅野)数学に関しては受験の事だけでなく、大学入学後も統計学・データサイエンスにおいて文系学部でも必須となってきている。今だけではなく将来も見越して取組を強化してもらいたい。(太田)理科・数学も英語で授業を行っている。単なる英会話だけではなく、日本語でも、英語でも思考でき、議論ができる生徒を育てていきたいと考えている。
8. スクールポリシー案(小西)
 - 資料8に基づき報告を行い、評議員の方々から承認を得た。
9. その他
 - (坂田)保護者からの立場としてコメント。英語力もさることながら、プレゼン力も高まっている。コミュニケーション能力の向上が著しく海外での活躍や自分を表現するスキルの向上に取り組まれること、今後も期待している。
 - (福井)ATCにおいて様々な展覧会や講演会を行っている。社会に開かれた学校への協力、探究教育を推進していくための地域の方々や企業の方々との協働などについてお手伝い、お声がけしていきたい。8/10にはATCにおいてザンビアの医療に関する写真展と講演者として川原先生を招いた講演会があるので皆さんに是非ともお知らせ頂きたい。
10. 閉会
 - (JB)今年度の夏や海外研修を多数準備している。生徒の安全を守りながら良い学びを展開し、文化祭、アカデミックフェアにおいて成果を発表できればと考えている。

次回の会議日程

日時	令和5年 12月(未定)
会場	大阪府水都国際中学校・高等学校(新校舎) 2階会議室